

| ■ ■ 科目番号 | ■ ■ 教室 | ■ ■ 登録人数 | ■ ■ 履修登録方法 |
|-----------------------|--------------|----------|------------------|
| 学共130 | [木4]文講114 | 60 | 抽選対象 |
| ■ ■ 開講年度 | ■ ■ 期間 | ■ ■ 曜日時限 | ■ ■ 開講学部等 |
| 2025 | 後学期 | 木4 | 国際地域創造学部国際地域創造学科 |
| ■ ■ 講義コード | ■ ■ 科目名[英文名] | ■ ■ 単位数 | |
| g00709002 | AI入門 | 2 | |
| ■ ■ 担当教員[ローマ字表記] | | | |
| 上原 和樹 [UEHARA Kazuki] | | | |

■ ■ 授業の形態

講義、演習又は実験

■ ■ アクティブラーニング

学生が議論する、学生が自身の考えを発表する、学生が文献や資料を調べる

■ ■ 授業内容と方法

[授業内容]

本講義では、人工知能（AI）の基礎的な概念や仕組みを学びます。AIの技術は急速に発展しており、農業や漁業、インフラ、ものづくり、医療、介護など様々な分野に大きな影響を与えています。特に最近は生成系AIによる利用用途の拡大により、産業応用だけでなく文書の要約や画像生成など、より身近なものになってきています。AIを適切に活用することができれば多くの仕事を効率化できますが、そのためには仕組みやメリットだけでなく、問題点やリスクなどについても理解する必要があります。

[方法]

本講義では上記の内容を理解・習得するために、AI技術の動向や利活用について概説する。
また、各自持参したパソコンを利用し、生成系AIの応用に関連した演習を行う。

■ ■ URGCC学習教育目標

自律性、社会性、情報リテラシー、問題解決力

■ ■ 達成目標

AIの概念と仕組みを説明できる。【情報リテラシー】

AIや簡単なスクリプトなどを利用した課題解決案を提案できる【自律性、問題解決力】

AIのリスクや問題点を指摘し、有効に活用するための議論ができる【問題解決力、社会性】

■ ■ 評価基準と評価方法

- レポート（40％）
- 演習課題の成果物（60％）

■ ■ 履修条件

特になし

■ ■ 授業計画

1. ガイダンス（講義の概要、評価方法、注意事項説明）
2. AIの歴史、機械学習、深層学習
3. AI研究動向、利活用事例紹介
4. 生成AI（言語、画像）
5. AI倫理、利活用における課題
6. プログラミング環境構築、練習
7. プログラミング演習①（基本）
8. プログラミング演習②（デバッグ）

9. 生成AI実践①（プログラム作成、デバッグ）
10. 生成AI実践②（プログラム作成、デバッグ）
11. 生成AI実践③（データ分析、アイデア出し）
12. テキスト解析
13. 音声解析
14. 画像解析
15. まとめ

■ ■ 事前学習

講義内容を事前に確認し、配布資料やWebを活用して関連する情報を収集すること。

■ ■ 事後学習

- 課題がある場合はそれに取り組むこと。
- 講義資料を確認するなどして、習得した知識を日常生活内で活用すること。

■ ■ 教科書にかかわる情報

| | | | | | | | | |
|-----|-----|------|-----|--|------|--|----|--|
| 教科書 | 書名 | 特になし | | | ISBN | | 備考 | |
| | 著者名 | | | | | | | |
| | 出版社 | | 出版年 | | NCID | | | |

■ ■ 教科書全体備考

講義資料（PDF）を配布します。

■ ■ 参考書にかかわる情報

| | | | | | | | | |
|-----|-----|------|-----|--|------|--|----|--|
| 参考書 | 書名 | 特になし | | | ISBN | | 備考 | |
| | 著者名 | | | | | | | |
| | 出版社 | | 出版年 | | NCID | | | |

■ ■ 参考書全体備考

■ ■ 使用言語

日本語

■ ■ メッセージ

パソコンを利用しますので持参してください。
 各回の講義資料はTeamsで配布します。
 ※初回分はWebClassで配布し、その中でTeamsへの参加方法を説明します。

■ ■ オフィスアワー

文系学部棟527室（訪問時は事前にメール等で日時調整してください）
 メールでの問い合わせは随時受け付けます。

■ ■ メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

■ ■ URL

